

10. 産婦人科（必修）

1. 一般目標（G I O）

将来の専門性にかかわらず、産婦人科の必要な基本的診療能力を身につけ、人格を涵養することを目的とする。

2. 具体的目標（S B O s）

（1）産婦人科診療の基本

- 1) 適切な問診を行え、診断に必要な情報を聴取し、記録できる。
- 2) 常に妊娠の可能性を考慮し、女性のライフスタイルに即した診療計画を立てることが出来る。
- 3) カルテに適切に記録することができ、またその内容を指導医等に適切正確な内容で報告できる。
- 4) チーム医療の重要性を理解でき、他科医師に現状を正確に伝え、現状打開を目的に協力指示をうけることができる。
- 5) インフォームド・コンセントの意義を理解しており、これを実行できる。
- 6) 研究成果・症例などを勉強会・研究会に発表できる。

（2）周産期

- 1) 正常の妊娠・分娩・産褥を実地経験し、理解できる。
- 2) 妊娠の診断ができる。
- 3) 妊婦検診の意義および内容を理解し、またその結果を評価でき、他科の医師にも正確に報告できる。
- 4) 妊娠中に使用可・不可の薬物・検査を理解できる。

（3）婦人科

- 1) 子宮筋腫・卵巣のう腫・不正性器出血・骨盤内感染症等を診断し、治療方針を立てることができる。
- 2) 婦人科の救急疾患を理解し、診断・治療の計画を立てることができる。
- 3) 手術の適応・リスクについて理解し、評価できる。
- 4) 手術の術前・術中・術後の管理ができる。
- 5) 手術合併症について理解し、必要なら早急に他科の医師への協力を求めることができる。

3. 方略

- （1）毎水曜日 17：00 産婦人科医局カンファレンス・次週手術計画
- （2）毎木曜日 8：00 周産期カンファレンス
- （3）研修中の症例 1 例を症例報告
- （4）研修中に 1 例の外国文献の抄読会
- （5）産婦人科医局主催の勉強会・学会に出席または発表

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
8:00～	周産期カンファ				
9:00～	婦人科 外来	手術 及び 病棟	病棟	産科 外来	手術及び 病棟
	病棟		術前術後カンファ	病棟	
	外来検査		カルテ回診 総回診	外来 検査	
17:00～			産婦人科カンファ		

4. 評価

(1) 自己評価

- 1) 毎水曜日医局カンファレンスにおいて1週間の自己フィードバック
- 2) ローテーション末に EPOC2 入力

(2) 指導医による評価

- 1) ローテーション末から1～2週間以内に EPOC2 での入力評価